



Subaru

男声合唱団

ニュース No.353 '12.04.28

昴ってどんどこ？コンサート

「ザ・淀川」から取材に来訪

4月20日

□4月20日(金)は奥村さんの体操と檀先生のヴォイストレーニングに始まり、本並先生の指揮、森さんのピアノで、「歎びのナーダム」、檀先生の指揮で「フィンランディア」、「おらぁここがいい」、「芭蕉布」、「天の火」、「故郷の四季」、休憩をはさんで、「ねがい」、再度「フィンランディア」、最後に「なぜ？」をレッスンしました。参加は全29名でした。

□この日のレッスンに、発行部数9万部を誇る月刊誌「ザ・淀川」から、乃美(のうみ)夏江編集長が、「どんどこ？コンサートの“昴”」の取材に見えました。

□取材の感想を述べてもらいました。「最初の印象と打って変わって、歌っている時の皆さんはキラキラと輝いていました。指揮の先生の説明の仕方がわかりやすく、こうやって仕上げて行くんだ、すごいと感心。その先生の指導を一瞬に受け入れて、表現の仕方が変わったり、工夫したりする皆さんの感覚が鋭く敏感なことに感心しました。これが、人生経験たっぷりと聞いていた事の現れかと納得し、**表情豊かな表現力に感動しました。本番がたのしみです。**」

□編集長さんは美人さんで、団員みな気合の入った声が出ていました。そのせいか、過分のお褒めを戴きましたが、記事は写真入りで「ザ・淀川」の5月号に載せていただけるそうです。



「うたごえ新聞」にも載ります

□うたごえ新聞にも「どんどこ？コンサート」の記事を投稿しました。

「**団員40名から80名へ・・・男声合唱団「昴」の挑戦**」と題して、記事は「人生70年、男たちのドラマの結果が出るのは6月9日。」と締めくくっています。レッスン時に全文の発表がありました。記事を楽しみにお確かめ下さい。

昇ってどんどこ？コンサート

「ブロック長会議」から

- 金曜日のレッスンは「ブロック長会議」が5時からあります。ブロック長が出られない場合は副ブロック長が必ず出席して下さい。
- 現在、81団体に「訴え」済みですが、今のままだと200団体に届くかどうか（目標300団体）。各ブロックの奮闘が求められます。
- 労組に力を入れて欲しいのですが、勤務時間後だと一日2件ぐらいが精一杯。日程調整に工夫して下さい。

守口9条の会公演

- 5月12日（土） 12時（リハーサル）14時出演
- 守口市教育文化会館（中央公民館）5F
地下鉄谷町線守口駅④出口 又は 京阪守口市駅歩 10分
- 青シャツ、9条バッジ
- 春を待つ、白樺、芭蕉布、天の火、なぜ、おらあここがいい、故郷の四季より、歓びのナーダム、フィンランディア
(配布別紙から抜粋)

・・・職労から制作協力金・・・

4月14日に行われた大阪のうたごえ協議会の会議の席上で(石橋・橋本・青木さんが「どんどこ？コンサート」と「日うた祭典・おおさか」の訴えに行った)「門真市職労から制作協力金を一口、協力させてもらうとFAXが入りました」との報告がありました。

岡邑さんから

私の好きなこの街コンサート・パートⅡ(仮称)

日程が決まりました

- 8月18日（土）仙台に集合、仙台泊
8月19日（日）朝 貸切バスにて仙台発
午後 陸前高田小学校にて「私の好きなこの街コンサート・パートⅡ」
後、貸切バスにて仙台へ、解散
- 内容は後報します。